

2021年11月25日発行 通算第224号

# 会員だより 2021 年 12 月号

NPO 法人 大田・花とみどりのまちづくり 〒146-0094 大田区東矢口 3-17-2-103 Tel&Fax. 03-3734-7932 / npoogc@yahoo.co.jp http://hanamidori.sakura.ne.jp/

### 冬の間に、今年度の活動を振り返り 来年度の活動計画を考えていきます

当会では、参加される皆さんの意見を反映させてよりよい活動にするために、今年度の振り返りと次年度の計画案の共有の場を設けています。例年12月に「事業活動報告会」を行ってきましたが、今年度は来年度の計画を検討する場と合同で「事業活動報告及び事業計画検討会」を1月末に行うことになりました。各活動現場で、それに向けて意見収集と話し合いをお願いしています。

各活動現場で計画された「事業計画(案)」は、「事業報告・ 検討会」で共有され、その後の運営委員会(3月)、理事会 (4月)を経て、5月に開催予定の通常総会にて正式に承認 され、次年度の活動に反映されることになります。

また、次号の会員だよりに同封する「事業計画申請書」を用いて新たな活動(事業)を提案することもできます。皆さんの声をどんどんお寄せください。

## 安全

冬の季節を迎えて、朝夕 など寒くなってきました。

活動現場で「さあ、活動を始めよう」というときに、身体が硬くこわばってきて、動きが鈍くなりがちになってきているのを感じていませんか?

思いのほか足が上っていなくて小さな障害物につまずいて転んでしまう、などのアクシデントが事務局に報告されることが増えてきました。活動を始める前の準備体操を、各現場の担当者さんにもお願いしていますが、各自でも、より入念に取組むよう心がけてください。

また、会では各種保険に加入しています ので、活動現場や現場への往復でのケガ などがありましたら、遠慮なく、事務局ま でご相談ください。



### 秋の駅前花壇の植替えが始まりました♪

#### ★蒲田駅前花壇



10月30日(土)南口花壇



11月6日(土)東口円形花壇

地元の(株)巴商会から 2名のボランティアが 参加。



現在、駅前花壇各所のすべての活動において、密集・密接状態を避けるために、参加者数を抑え、通常の参加者間で輪番制(活動日ごとに参加者を指名)にしたり、事前申込制・定員縮小するなどの対策をとっています。ご理解とご協力をお願いいたします。

#### ★大森駅前花壇





10月26日(火)東口駅前花壇

#### 大田区環境対策課 緑化普及講座

#### ベジダンゴ講座 : 10月23日(土) 池上会館2階第一会議室

みどりと共に楽しく暮らすアイデアを提供することを通して、区内のみどりを増やそう、という目的で開催される「緑化普及講座」。当会では毎年、企画提案と会場運営を担っています。今回は野菜のたねを使ったたねダンゴ=ベジダンゴづくりを通して、手軽に自宅で楽しみながら野菜づくりを体験してみましょう、というテーマで行いました。

前半の講習で映像を活用して「たねダンゴ」について解説し、その後、休憩を挟んでコマツナのたねをまぶす「ベジダンゴ」を作りました。

作業は難しいものではないので参加した子どもたちは大人より上手に楽しそうに作っていました。 その後、この講座に参加された方数名とお会いする機会がありましたが、皆さん「順調にコマツナが育っている!」と喜んでいました。







#### 福祉施設の植替え





特別養護老人ホーム糀谷、しいのき園(10月28日・木)





大森東福祉園(11月12日・金)





南六郷福祉園(11月8日・月)



蒲田生活支援センター(11月18日・木)















#### オンライン園芸講座「生物多様性つてなんだろう」11月17日(水)

#### 講師:木村 智子 氏(スマイルプラス代表、当会会員)

11月のオンライン講座は、わかりやすく伝わりやすいお話が好評の 木村智子さんによる「生物多様性」のお話。関心を持たれた外部の 方や、ふれあいパーク活動団体さんからの参加もあり12名で開催 しました。私たちの活動や、街なかの小さな花壇が地域で暮らす 生き物たちの命と繋がっている、というお話に、勇気と元気をもら いました。続編も企画したいと思います。





#### みどりの縁側・今月のtopics 平和の森公園展示室

#### ★ネイチャーウォーク「**巣箱を取り付けよう**」11月6日(土)

11月恒例の『巣箱を取り付けよう』は 昨年の振り返りから始まります。巣箱10 コ取り付けて、シジュウカラ 2コ巣立ち、 3コ営巣なし、残りは放棄、破壊、中断と いう悲しい文字が並びます。

巣箱は上田さんの手作りで、前年のもの をペンキを塗り直したり、修繕したりして 準備をします。穴は2.8㎝です。3㎝に するとスズメが入ってしまうので、その大 きさにするそうです。

参加者の皆さんは、まず番号のついた巣 箱に思い思いに好きな絵を描き『my巣 箱』を作ります。そのあといよいよ木に

『my巣箱』を自分の手で取り付けま す。その際参加者の人たちが、梯子を 押さえたり、ひもをかけるのを手伝っ たりと協力している光景は、とても 良いものでした。

シジュウカラの天敵はカラス、 猫など様々ですが、人間もその中 に入ることがあります。いたずらし たり、興味本位でのぞいたり…。 来年は悲しい結果の文字が1つで も減って、10コ全部 "巣立ち" の 文字で報告が出来たら嬉しいです ね。(金澤利奈)







#### ★「平和の森公園に自生する野草を探そう!(秋編)」

お天気に恵まれた午後、深谷さんの案内で 公園内の野草を見つけながら散策しまし た。深谷さん曰く「昔は外来種が多かった けど、最近は在来種が増えてきました。在 来種が育つ環境になってきたということで すね」と。なんか嬉しくなってしまいまし た。見つけた野草の比較や特徴、生態など

の説明を聞きながら参加 者から「いつも気にせず抜 いていた」「よく見るとかわ いい」「知らずにいたけど 今度から注意して足元見



てみよう」など驚きや喜び ハルジオンとヒメジョオン



講師:深谷 拓実 氏(野草研究家) 11月14日(日)

ヤブタバコ



コセンダングサ









カゼクサ

の声連発。終わるころには「次はいつ講座がありますか?」と次回の要請を皆さんから受けました。 掲載した写真は当日見た野草の一部です。(内田秀子)

#### <今月の会員だよりの同封物>

- ◆「みどりの縁側」だより12月号
- ◆「せせらぎ園芸セミナー」チラシ
- ◆活動アンケート(会員のみ)
- ◆「歴史と花のまち歩き」チラシ